

経済対策

- 燃油高対策で、1リットル当たり200円超となるところを、平均170円程度に抑制(2022年10月時点)
- 中小企業などに最大200万円を支給する「持続化給付金」を創設
- 雇用を守るための「雇用調整助成金」を日額上限1万5千円に拡充



教育・子育て支援

- 幼児教育・保育の無償化(2019年10月から全面实施)
- 千葉県内の全公立小中学校・高等学校の普通教室にエアコン設置が100%完了(2022年9月時点)
- 学校トイレの洋式化を推進



新型コロナ対策

- 新型コロナワクチンの無料接種を実現
- 国民1人あたり一律10万円の給付金を支給(2020年4月)
- 子育て世帯への子ども1人あたり一律10万円を支給(2021年12月)



高齢者医療・福祉

- 白内障の保険適用を実現し、片眼あたり15万円の負担を1万5千円に軽減
- 介護士や保育士などで月額9千円程度、コロナ対応を担う看護職で月額4千円程度の賃上げを実現
- 肺炎球菌ワクチン接種費用の自己負担額を軽減



女性

- 不妊治療の保険適用を実現
- 出産育児一時金を42万円まで増額
- 女性専用車両の導入



働く世代を応援

- ブラック企業対策を強化する法規制の整備
- 地域若者サポートステーション(通称サポステ)や、ジョブカフェで就労支援を後押し
- 育児休暇の取得要件緩和を推進



Komei News

2022 Winter



千葉県議会議員

まっすぐ、誠実。
実績No.1の 田村こうさく

物価高対策

田村こうさくの後押しで 実現！

Realization

12月より
実施

千葉市では、中学生までの
全ての子育て世帯に

1世帯1万円支給が決定！

実現
しました

その他にも「地方創生臨時交付金」
を活用し、

学校給食費値上げ分の負担軽減！
下水道使用料金の一部減免！

(1世帯あたり最大3,200円)



物価高対策を県に緊急要望する公明党千葉県議団

さらに

「総合経済対策」では、電気や都市ガス
料金の負担軽減や、ガソリンなど燃油
への補助金の継続が決定しました。

総合医療対策

田村こうさくが最新鋭の 病院建設をリード！



(仮称)千葉県総合救急災害医療センター
完成予想図

- 大規模災害に備えた、安心のドクターヘリ着陸拠点
- 感染症の空気感染を防止する最新の医療設備を完備
- 高度な認知症治療が受けられる県内最大級の新病院

京葉臨海地域
初の
ドクターヘリ拠点

千葉県精神科医療センター隣に建設中(2023年度完成予定)

田村こうさくがカタチにしました！



田村こうさくの訴えで 災害対策をさらに強化！

- 3.11以降、液状化防止のため、県下700km（直線距離）の水道管耐震化を推進中
- 大規模停電の際、倒木除去等の東電現場立会いを撤廃し、早期復旧が可能に

田村こうさくは 教育・子育て支援に全力！

- 国の私立高校授業料実質無償化（年収590万円未満世帯）に加え、県独自に年収750万円まで3分の2の減免を実現
- ひとり親家庭の経済的な負担を、医療費助成事業で強力にバックアップ



田村こうさくが コロナ対策を前へ！

- 県内にワクチン大規模接種会場の設置や、PCR検査体制を大幅に拡充
- 重症化の兆候をつかむパルスオキシメーターの配備を強化

田村こうさくが 安心・安全なまちづくりを推進！

- 通勤・通学路などを中心に、防犯カメラ約1200台を設置
- 「わんわんパトロール運動」、「防犯ウォーキング」の推進や、危険な交差点の信号機設置、「ゾーン30」の導入で安全を確保



フォロー・
友だち追加を
お願いします



田村こうさく Profile

- 神戸市長田区生まれの56歳
- 花見川区幕張町在住（妻、長男、次男、愛犬）
- 創価大学法学部卒、同大学院修士課程修了
- 早稲田大学大学院博士後期課程研究指導終了
- 市議会議員を経て、2015年千葉県議会議員に初当選（県議2期）
- 地方議会局次長、県幹事、県議会局長、千葉総支部長

公認決定 公明党は、次期統一地方選（千葉市花見川区）の千葉県議選予定候補として田村こうさく氏を公認しました

千葉県公明党が目指す 5つのチャレンジ

高校3年生まで医療費助成の 拡大を目指します！

未来を担う子どもがいる家庭の、経済的な負担軽減を図るため、子ども医療費助成拡大を高校3年生まで目指します。



出生児1人当たり10万円の 「子育てクーポン」を支給！

出産・育児の際に活用できる、出生児1人当たり最大10万円の「子育てクーポン」支給で、子育て世帯を応援します。



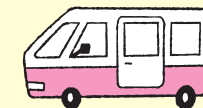
ちばシティポイントを活用し、 健康社会を推進！

シルバー世代の健康増進普及のため、ウォーキングなどで“お得なポイント”が付与される「ちばシティポイント」のさらなる拡充を推進します。



自動運転バス・スマートインターチェンジで、 交通アクセスの向上へ

高齢者の足“自動運転バス”の活用や、東関東道上り（仮称）検見川・真砂スマートインターチェンジの開設で、交通アクセスの向上を推し進めます。



魅力あるまちづくりへ

幕張駅北口エリアの利便性向上と、花見川周辺や遊休農地、隣接する花島公園など、親子で楽しめるレジャー施設整備を目指します。



もっと住みやすい、花見川へ

Komei News 2022 Winter